



Vol. 567 令和4年1月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

謹 賀 新 年

今 月 の 行 事

1月「ハマ発明教室」

と き 令和4年1月9日(日)

午後1時30分～4時30分

ところ セルテ9階901会議室

横浜市中区真砂町3-33

(JR関内駅北口 徒歩1分)

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 新年会

※マスク着用、入室時の検温、手指消毒、新型コロナウイルスの感染防止にご協力願います。

※第二部の新年会は、第一部と同じ会場で行います。会費2千円。

※個別事情で会場への参加が難しい会員の方にオンライン中継するハイブリッドで開催します。参加URLはホームページ会員専用ページ、個別メールでお知らせします。

2月のハマ発明教室 予告

と き 令和4年2月13日(日)

午後1時30分～4時30分

ところ セルテ9階901会議室

第一部 作品発表とディスカッション

第二部 発明研究会

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更となる場合があります。

新年のご挨拶

NPO法人横浜発明振興会 会長 寺嶋 之朗

新年明けましておめでとうございます

コロナ禍で2回目のお正月を迎えることになりましたが、皆様健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年の今頃は、新型コロナウイルスの第3波が到来していましたが、ウイルスのDNAのゲノムを解析し、その遺伝情報を伝える「メッセンジャーRNA(mRNA)」を複製して作成する新型コロナワクチンが登場し、接種のスケジュールも明示され、希望の明かりが少し見えてきた頃でした。

その後、本格的接種と8月の第5波とが交錯しましたが、直近ではワクチン接種は1億人を超え、接種率も総人口の80%近くに達しました。その甲斐があつたか、他の要素があつたかまだはっきりと分かっていませんが新規感染者は9月に降激減の一途をたどりました。しかし、世界に目をやれば新型のオミクロン株が新たに登場し猛威を振るっており、日本でも市中感染が確認されてきて、予断を許しません。

コロナの影響は、一次的には飲食業や旅行関連の業種が大きなダメージを受けましたが、最近では特に海外で、従業員が欠勤して操業が出来ない製造業が増え、半導体や石油製品が世界的に不足して納期の遅延と価格の上昇が続いており、日本経済全体に大きな影響を与えています。一刻も早い終息が望まれるところであります。

当会も昨年1月が創立60周年に当たりましたが、コロナ禍のため行事は延期し、通常の発明教室をZOOMオンライン開催いたしました。1月も含め昨年は9回のZOOMオンライン開催と、3回のリアル開催を実施し、一度の休会もなく活動できましたことはコロナ禍の中、創意工夫の賜と感謝いたします。

3回目のリアル開催となった12月には、延期していました創立60周年式典もご来賓の方々をお招きして滞りなく開催できました。式典の開催、60周年記念誌の編纂に理事・監事の役員の皆様のご多大なご尽力が有りました事を深く感謝申し上げます。

今年は、ワクチンの3回目のブースター接種や飲み薬の使用で、新種のオミクロン株の趨勢がどうなるか分かりませんが、できるだけリアル開催を増やしZOOMオンライン開催と合わせて会の活動を継続していきたいと思っております。そして、会の活性化のためにも若手の会員や女性会員を増やしていければ良いな～と、思っておりますので、皆様、お知り合いの方に声掛けをお願いします。

先行きが不透明な情勢ではありますが、60年間続いてきました会員各位の発明への情熱を絶やすことなく燃やし続け、会への積極的な参加をお願いいたします。皆様の発明ライフが一層充実し、この一年が素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます。

創立 60 周年記念式典・祝賀会

コロナ禍のため開催が延期されていましたが創立 60 周年記念式典及び祝賀会が 12 月 12 日（日）に第 632 回ハマ発明教室にて開催されました。
出席者 25 名（内オンライン出席 1 名）

○第一部 60 周年記念式典

会場：セルテ 8 階 801 会議室

司会進行：鋸屋 卓明氏

・開会の辞

オンラインにて、理事の加藤吉郎氏より開会宣言が行われました。



・次にご来賓の紹介がありました。

- ・ 当会顧問 衆議院議員 古川直季様
- ・ 横浜市経済局中小企業振興部ものづくり支援課長 瀧澤恭和様
- ・ 当会特別顧問 弁理士 松永宣行様
- ・ 一般社団法人横浜市工業会連合会 専務理事 川崎圭子様
- ・ 公益財団法人横浜企業経営支援財団イノベーション支援担当部長 加藤盛司様
- ・ 一般社団法人発明学会 会長 中本繁実様
- ・ 川崎発明振興会 会長 作本斗志彦様
- ・ 一般社団法人婦人発明家協会 副会長 安藤千香子様

開催にあたり寺嶋之朗会長より挨拶があり、続いて、古川直季衆議院議員よりご祝辞をいただきました。



続いて会員の表彰が行われました。

- ・ 永年会員表彰
(法人会員) ヨシイケ科研機器株式会社、プリンス電機株式会社
(個人会員) 坪井治郎氏、故今澤幸也氏、斎藤慎幹夫氏、朝岡保雄氏、金城寿雄氏、伊藤昇氏、岩淵俊彦氏、桑井旭氏、小峰一男氏、澁谷京子氏、丸山二三子氏、山岸隆氏、山本英晴氏
- ・ 功労者表彰
(発明相談功労) 松永宣行氏
(試作サポート功労) 有限会社ワッツパテントサービス 齋木隆士氏、上村賢治氏
(作品発表功労) 桑井旭氏、故今澤幸也氏
(運営功労) 金城寿雄氏、小峰一男氏、山岸隆氏



- ・ご来賓よりご祝辞をいただきました。
横浜市経済局中小企業振興部
ものづくり支援課長 瀧澤恭和様
一般社団法人横浜市
工業会連合会専務理事 川崎圭子様
川崎発明振興会会長 作本斗志彦様



- ・記念講演「発明を楽しもう！」
一般社団法人発明学会会長の中本繁実様に記念講演を行っていただきました。



○第二部 記念祝賀会

会場：セルテ 9階 901 会議室

司会進行：大庭 實氏

・乾杯

横浜企業経営支援財団
イノベーション支援
担当部長 加藤盛司様
のご挨拶と乾杯のご発
声で始まりました。



- ・余興 司会者による 60 周年クイズと桑井旭様のハモニカ演奏で祝賀会は盛り上がりました。



♪5 番街のマリーへ



- ・閉会の辞 小峰副会長より無事に記念行事を開催できた感謝の挨拶がありました。
- ・締め 最後に山岸理事の音頭で一丁締めをしてお開きとなりました。

※出席者全員に記念会報「60年のあゆみ」と記念品として特製のトートバッグ、紙製クリアファイル、アイデアノートが配られました。ご来賓の方々には、丸山二三子様より傘袋付き折りたたみ傘がプレゼントされ、小林副会長の発明品、生花ブローチが胸に付けられました。また、クイズの景品に伊藤昇様、清水悦子様、金城幸子様より発明品のご提供をいただきました。

発明学会が毎年開催しています「身近なヒント発明展」の応募用紙を相当数、会長の中本様からいただきました。ご希望の方に差し上げますのでご連絡ください。応募締め切りは毎年7月10日です。過去に何人も当会の会員が応募し、入選をしています。以下に昨年の同展の入選作品を紹介します。

第25回 身近なヒント発明展

審査結果発表

応募作品の中から112点が第一次審査を通過し、10月8日～10日に開催された展覧会の開催中の一般投票と企業審査を参考に、厳正なる審査の結果、発明学会大賞1作品、優秀賞5作品、優良賞10作品、奨励賞81作品、こども特別賞7作品が選ばれました。

○発明学会賞 作品名:楽々詰め替えボトル

発明者: 桃原 真紀氏(沖縄県)

ポンプの押し出し部分が開閉式の蓋になっていて、そこへ注ぐことでボトルの内部に補充。



○優秀賞 5作品

(1) 作品名:反転ハンガー

発明者: 池田 真由美氏(長野県)

シーツ、タオルケットなど大判のものをハンガーに吊るして干すと、表面は乾きやすく裏面が濡れにくい。大判なため、裏返す作業は一苦勞。そこで、幅の広いハンガーの両側に引っ掛け部を設けた。表面が濡れてから、ひっくり返すだけで裏側を乾かせる。

(2) 作品名:熟睡! 新幹線ハンガー

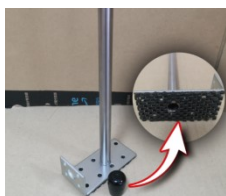
発明者: 吉村 善四郎氏(埼玉県)

折り畳みが可能なハンガー。ハンガーに掛けた後、折りたたむので、スペースが半分で掛けられる部分が片側に傾斜していることで、壁掛けフックの中央に掛けられる。

(3) 作品名:ダンボール穴あけ結束くん

発明者: 新保 和氏(新潟県)

ダンボール廃棄時、十字に縛る場合、解けてしまうことを防ぐため、段ボールに穴を開けて紐を通すことができる。L字型の台座に中空状のパイプが設けられている。



(4) 作品名:バブリング発車砲遊具

発明者: 林 秀樹氏(愛知県)

水中で口から吐き出し、ドーナツ型のバブリングを簡単に作れる遊具。ポンプ機能の本体の内部に空気溜まりを作る浮子が仮設されている。水中で本体を押すと、誰でも簡単にバブリングが発射できる。



(5) 作品名:スニーカー用靴ベラ

発明者: 田村 和浩氏(静岡県)

立ったままスニーカーを履くことができるスニーカー専用靴ベラ。手元のトリガーを引くことで、先端が開閉し靴のペロを挟んで引き上げられる。足を入れた後、靴ベラとしても使用可能。



○展示会情報

・第6回ロボデックス

1月19日(水)～21日(金) 10時～18時
東京ビッグサイト 事前登録者無料

・新機能性材料展 2022

1月26日(水)～28日(金) 10時～17時
東京ビッグサイト 無料(要登録)

・N-PLUS ものづくりとモビリティに新たな価値をプラスする

2月2日(水)～4日(金) 10時～17時
東京ビッグサイト 無料

・テクニカルショウヨコハマ 2022

リアル展示
2月2日(水)～4日(金) 10時～17時
パシフィコ横浜 展示ホール
オンライン展示 公式ホームページ

2月2日(水)～10日(木)

○事務局だより

明けましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルスに振り回された一年でしたが、12月には60周年の式典を開催することができました。今年が会の新たな歴史を刻む発展の年となることを祈っております。今年もどうぞよろしくお願ひ致します。